



第2回(平成28年度) 日建連 けんせつ小町活躍推進表彰 受賞内容



ト プ プ ラ ン ナー 賞	会社名	株式会社大林組		活動主体の名称(30字以内) 海外支店 ジャカルタ高架橋工事事務所 所長 大西陽子
	申請部署	海外支店 ジャカルタ高架橋工事事務所		
女性の活躍推進に資する活動の概要・要約(30字以内)	育児をしながら日本のゼネコン女性初の海外現場所長として活躍		活動理由・活動の背景(100字以内)	1990年代から継続して女性技術者を採用し、それぞれの立場でキャリアアップした女性職員の中から、所長として現場を統括するために十分なマネジメント能力や判断力を有する職員が育ってきた。
女性 の 活 躍 推 進 に 資 す る 活 動 の 目 的 、 内 容 、 効 果	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・女性技術者の仕事と家庭の両立に配慮しつつ、キャリアアップを支援する。 ・現場勤務に興味を持つ若手女性技術者に対し、建設業における女性技術者の可能性の広がりを示し、建設業全体の魅力、創造性の向上を目指す。 		 <p>日経WOMAN ウーマン・オブ・ザ・イヤー表彰式</p> 
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・一児の母でもある当人は、インドネシアの首都ジャカルタへ家族と共に赴任し、高架橋工事現場の工事長として現場監理及び現地スタッフの指導に約3年間従事した後、その実績を認められ2015年11月からは工事全体を監理する所長に任じられている。 ・所長になってからは、約70名のスタッフを率いて工事の安全・品質・工程・原価管理と多岐に渡る現場業務を統括監理し、2016年11月の竣工に向けてプロジェクトを進めてきた。 		 <p>ドラフターチームと現場見学</p>
	効果	<ul style="list-style-type: none"> ・日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2017」ドボジョキャリア開拓賞受賞 ・女性だからという理由で海外での建設現場勤務が閉ざされるわけではないことを示し、建設業に従事する女性のロールモデルのひとつとして、女性技術者の可能性の広がり示すことができる。 		 <p>スタッフと断食明けの食事中</p>  <p>TANGJUNG PRIOK ACCESS ROAD CONSTRUCTION PROJECT, PHASE 2 PACKAGE 3, SECTION E2A, GILINCING - SIMPANG JAMPEA</p>